

SESSION-VTC USER'S GUIDE



このたびはSession-VTC(セッションVTC)をお買い上げ頂きありがとうございます。このSession VTCは、定評あるエレメントピックアップに、一流スタジオで録音され整えられたサウンドを獲得できる Session ペダルプリアンプと同等の回路を組み合わせた、ギター内蔵用アクティブピックアップシステムです。

性能を十二分に楽しんでいただく為に、ご使用の前に、この取り扱い説明書をよくお読みになり、最適なセッティングでご利用下さい。

■取付の前に

Session-VTC のコントロールボックスは通常サイズ (4 インチ) のサウンドホールとXブレーシングに合うように設計されています。固定作業の前に、ご自分のギターにフィットするかお確かめください。

このシステムはアコースティック・ギター専門店や熟練のリペアマンの手で設置される必要があります。間違っていたり不適切な取付けが原因の再調整などは有料となる場合がありますのでご注意ください。

■ピックアップ取付とエンドピンジャックの取付：

別紙の Element User Guide を参照下さい。

■バッテリーバッグの取付：

付属の両面テープでボディの裏側、横またはネックブロックに取付けます。

■プリアンプ・コントローラーの取付：

プリアンプをギター内に取り付けてしまう前に、あらかじめプリアンプの配線を全て接続して下さい。

pz: Element ピックアップを接続します

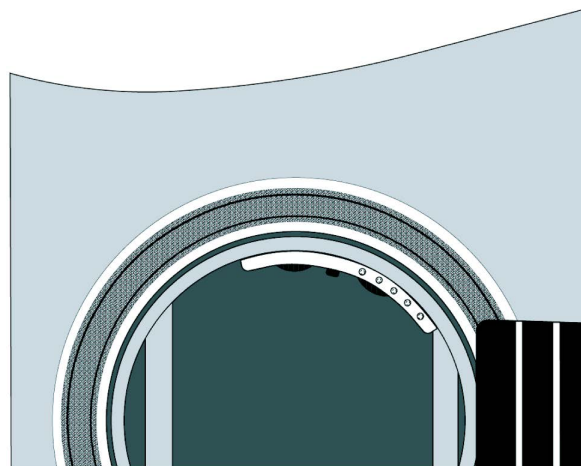
out: エンドピンジャックを接続します

batt: バッテリーを接続します

<設置場所>

プリアンプの取付け場所はトップボードの裏側、低音弦側のネック寄りです。プリアンプ・コントロールパネル端が、サウンドホールにそって顔を出すように設置します。(右図参照)

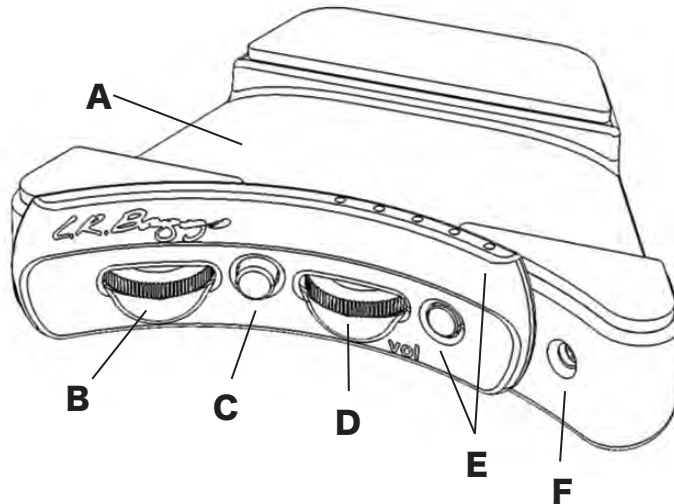
取付け場所がきれいになっている事を確認して下さい。今一度プリアンプを仮置きして、ブレイシングにあたっていないか確認して下さい。



<取付け>

両面テープの保護シールを剥がし、慎重にプリアンプを取付けます。しっかりと密着させる前に、取付け場所や配線が正しいか確認し直します。良ければそのままプリアンプを押し付けて、しっかりとテープが密着するように固定して下さい。ボディの外側からも押さえながらの作業が良いでしょう。内部の配線を、付属の T 字クリップを使って不用意に振動しないように固定します。最後に弦を張ります。

■コントロール部の説明



A ダイナミックEQ回路

3つの周波数帯域に分けてセッティングされたコンプレッサーとEQを持つプリアンプを内蔵しています。演奏のダイナミクスにリアルタイムで反応し、自然さを一切失わず、ナチュラルなギター本来のトーンを引き出します。

B トーンコントロール

音質を調整します。ブリッジ側に回すと丸い音になり、ネック側に回すとクリアできらびやかな音になります。

C フェイズスイッチ

ボタンを押すと位相が反転します。通常はどちらか片方が音が通るようになりフィードバックにも強くなります。実際のステージで音を鳴らしながらチェックして下さい。

D ボリュームコントロール

ネック方向に回すと音量が上がり、ブリッジ方向に回すと音量が下がります。

E バッテリーチェッカー

ボタンを押すと、上のLEDが点灯し、バッテリーの残量がチェックできます。

LED5つ点灯：約170時間使用できます。

LED2つ点灯：残り約8時間ほど使用できます。

LED1つ点灯：バッテリーの交換時期です。

F サチュレーショントリマー

スタジオでテープレコーダーや真空管の機器を使用した時の温かみを加える、サチュレーション効果を調整するトリムコントロールです。温かみを加え、ダイナミクスを拡大し、リッチな倍音が加わります。予め工場出荷時に最適な位置にセットしてありますが、トリマーを回して効果を調節することができます。時計方向に回すにつれ効果が高まります。

■バッテリー交換について

電池が消耗したら、ギター内部のバッテリーバッグから電池を取り出し、新品の9V電池と交換して下さい。

品質向上のため予告なく仕様・価格等が変更になる場合があります。

L.R.Baggs 製品に関しては最寄りのお店にお問い合わせになるか、ウェブサイト jes1988.com をご参考下さい。

L.R.Baggs日本総代理店：  JES International, Inc. 470-0112 愛知県日進市藤枝町小山711-1 TEL:0561-72-9801
